

# 東京国公だより 67号・関ブロ国公だより 18号

2024年6月24日 発行

東京国家公務員・独立行政法人労働組合共闘会議 国家公務関連労働組合関東ブロック協議会  
メール アドレス [uematsu@tk-kokko.org](mailto:uematsu@tk-kokko.org) 東京国公 HP <http://tk-kokko.org/>

総務省・統計局消費者物価指数 5月(6/21 発表)		
	対前年同月 比(%)	指数(2020年平均を 100とする)
総合	2.8%	108.1
生鮮食品を除く総合	2.5%	107.5
生鮮食品およびエネルギーを除く総合	2.1%	106.6
食品	4.1%	116.8

\*物価指数は一般的には、「生鮮食品を除く総合」の数値を使います。総務省によれば、「価格変動が激しい生鮮食品を加えた総合では、同一条件下での比較ができないから」と説明しています。しかし国民に日々の生活ではお刺身など生鮮食品は、日常的に購入するので、やはり「総合」の指数が実感に近いと思います。

\*電気・ガス料金に関わっての政府補助(5月で終了=6月検針分で終了)がなければ消費者物価は4%超えでした\*

物価上昇が33ヵ月連続、2%以上の上昇が26ヵ月も続いています。政府はエネルギー価格の高騰を受けて、電気代・ガス代の補助金制度を2023年1月よりスタートさせました。(当初補助は2023年9月までの予定でしたが、物価高騰などの影響もあり、政府は2024年5月使用分までは補助を延長すると発表していました) この補助がなければ物価上昇は4%を超えていたでしょう。例えば1年前の2023年4月の物価は総合で3.5%の上昇でした。総務省の発表によれば、この月、政府の「電気・ガス価格激変緩和対策事業」によって、電気代で0.83%、都市ガス代で0.16%、合計0.99%の物価引下げ効果があったと試算しています。従って補助がなければ4.4%の物価上昇となっていたことになります。

人事院の民間給与実態調査が6/14に終了  
物価高騰が続く！ 5月(2024年6/21公  
表)も、対前年同月比は2.5%上昇！  
物価高騰に見合う賃金引上げ勧告を実施させよう！

# どうにも止まらない！物価高騰 物価高騰抑制はまさに賃金闘争！

2024年4月時点で、25カ月も連続して実質賃金が低下しているのは、激しい物価高騰によるものです。5月の消費者物価から見て、5月の実質賃金下落は間違いなさそうです。生活を守るという点では、物価を抑制させる課題と賃金引き上げの課題はまさに一体ではないでしょうか？！

## ①消費者物価・5月分2.5%上昇—総務省統計局6月21日発表—

5月の消費者物価は対前年同月比では、**2.5%上昇**(生鮮食料品を除く総合＝一般的にはこの数値をもって示される)です。これで**対前年同月比上昇は33カ月連続**です。また**2%以上の上昇は26カ月連続**です。日銀の物価安定目標は2%以上を強調してきましたが、生鮮食品とエネルギーを除く総合指数でも2.1%の上昇です。食料全体では対前年同月比4.1%の上昇で、依然の高い水準で推移しています。

### \*2023年の対前年比の物価

・総合**3.2%上昇**・生鮮食料品を除く総合**3.1%上昇**・生鮮食料品・エネルギーを除く総合**4.0%上昇**

### \*2022年の対前年比の物価

・総合**2.5%上昇**・生鮮食料品を除く総合**2.3%上昇**・生鮮食料品・エネルギーを除く総合**1.1%上昇**

### \*2021年の対前年比の物価

・総合**-0.2%**・生鮮食料品を除く総合**-0.2%**・生鮮食料品・エネルギーを除く総合**-0.5%**

### \*2020年の対前年比の物価

・総合**0.0%**・生鮮食料品を除く総合**-0.2%**・生鮮食料品・エネルギーを除く総合**0.2%上昇**

### \*2019年の対前年比の物価

・総合**0.5%上昇**・生鮮食料品を除く総合**0.6%上昇**・生鮮食料品・エネルギーを除く総合**0.6%上昇**

## ②対前年同月比の物価上昇、この一年の推移

2023/2	2023/3	2023/4	2023/5	2023/6	2023/7	2023/8
3.3% 3.1%	3.2% 3.1%	3.5% 3.4%	3.2% 3.2%	3.3% 3.3%	3.3% 3.1%	3.2% 3.1%
2023/9	2023/10	2023/11	2023/12	2024/1	2024/2	2024/3
3.0% 2.8%	3.3% 2.9%	2.8% 2.5%	2.6% 2.3%	2.2% 2.0%	2.8% 2.8%	2.7% 2.6%
2024/4	2024/5	2024/6	2024/7	2024/8	2024/9	2024/10
2.5% 2.2%	2.8% 2.5%	(6月分は7月 19日公表予定)				

上段%は総合消費者物価指数の対前年同月比、下段は生鮮食料品を除く総合物価指数の対前年同月比

**物価高騰を超える賃金引き上げがなければ生活は維持できません！**